

バロック音楽とダンスのスペクタクル

舞曲は踊るIV

—舞曲・舞踏の諸相—



Royaume

Natsumi Wakamatsu

©anneliesvandervegt

Hidemi Suzuki

©K.Miura

Yasuko Hamanaka

©K.Miura

Les Caractères de la danse

●バロックダンス

浜中 康子

安達 悦子

北條 耕男

八幡 顕光

●語り

朝岡 聡

●演奏

若松 夏美 (バロックヴァイオリン)

鈴木 秀美 (バロックチェロ)

高田あずみ (バロックヴァイオリン)

荒木 優子 (バロックヴァイオリン)

丸山 韶 (バロックヴァイオリン/ヴィオラ)

原田 陽 (バロックヴィオラ)

西澤 誠治 (ヴィオローネ)

上尾 直毅 (チェンバロ)

制作・監修 ■ 浜中 康子

舞台監督・照明 ■ 八木 清市 (有)ニケステージワークス

衣装 ■ 佐久間 ひとみ (有)アルモワール・ドゥ・コスチューム

Program

●第1部 至高のバロック舞曲 — バッハの世界 —

*無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番より〈シャコンヌ〉

*無伴奏チェロ組曲第3番より〈ブレ〉

他

●第2部 栄華のバロックダンス 舞曲の系譜 — リュリ、マレ、ルベル —

*アポロンのアントレ: J-B.リュリ

*スペインのフォリア: M.マレ

*舞踏の諸相: J-F.ルベル

他

2024 11.7

開場 18:30
開演 19:00

浜離宮朝日ホール

Thursday November 7th 2024 at 19:00 Hamarikyu Asahi Hall

主催 ■ 「ヴェルサイユの祝祭」プロジェクト 協力 ■ 東京バロックダンス研究会 (Tokyo BDS)

S・¥7,000
A・¥6,000
*学生・¥3,000

【*オフィスサワイ
のみにて取扱い】

[全指定席]

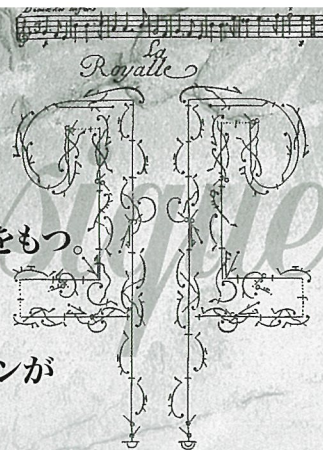
●チケットのお取扱い 8月10日(土) 発売開始

オフィスサワイ
Tel・Fax 03-5944-5157
info@officesawai.com

e+ (イープラス)
http://eplus.jp

お問い合わせ ■ オフィスサワイ

Tel・Fax 03-5944-5157 / E-mail: info@officesawai.com



Dance(英)、Danse(仏)…これらの語は「踊る舞踊」と「奏でる舞曲」その両方の意味をもつ。
'Les Caractères de la danse'…一体となる舞曲・舞踊の諸相を、振付とともに
現存するフランスの舞曲、そして秀逸なるバッハの舞曲の中に見出したい。
古楽器界の名手とバロックダンス、バレエのエキスパートによる究極のコラボレーションが
今宵、繰り広げられる……。



Yasuko Hamanaka



Natsumi Wakamatsu



Hidemi Suzuki



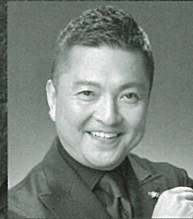
Etsuko Adachi



Takao Hojo



Akimitsu Yahata



Satoshi Asaoka

浜中 康子(はまなか・やすこ)

〈バロックダンス〉

桐朋学園大学ピアノ科卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修了。W.Hilton、E.Campianu両氏のもとでバロックダンスを学ぶ。ピアノ演奏活動とともに「ヴルサイユの祝祭I〜V」「舞曲は踊るI〜Ⅲ」「ショパン200年の肖像 ―「ポロネーズ」そのリズムの源泉―」他公演。主な著書『舞曲は踊る ―バツハを弾くためのバロックダンス入門―』、『栄華のバロックダンス ―舞踏譜に舞曲のルーツを求めて―』、DVD『バロックダンスへの招待』（音楽之友社）。平成12年度文化庁派遣芸術家在外研修員として渡米。現在、桐朋学園芸術短期大学、放送大学の講師を勤めるとともに、桐朋女子高等学校音楽科、東京音楽大学他、全国で特別講座を行う。東京バロックダンス研究会主宰。<http://www.baroqueandance.jp>

若松 夏美(わかまつ・なつみ)

〈バロックヴァイオリン〉

仙台市出身。桐朋学園大学在学中(ヴァイオリン科)より古楽器に傾倒し、卒業後バロックヴァイオリンの演奏を始めた。オランダ、デン・ハーグ王立音楽院卒。ヨーロッパの古楽オーケストラのメンバーとして数々の演奏会、録音に参加し、帰国後は日本の古楽界を牽引してきた。BISおよびアルテ・デラルコにモーツァルト、ハイドン、ポツェリーニの室内楽、協奏曲、バッハの無伴奏ソナタ・パルティータなど、多数録音。現在、バッハ・コレギウム・ジャンパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのコンサート・マスター。東京藝術大学古楽科非常勤講師。

鈴木 秀美(すずき・ひでみ)

〈バロックチェロ〉

チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたる。サントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。主要な古楽団体でメンバーや首席奏者を務めた。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創立し、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からその録音や室内楽等をリリース中。国内外のオーケストラに指揮者及びソリストとして客演。神戸市室内管弦楽団音楽監督。山形交響楽団首席客演指揮者。著書に「『古楽器』よ、さらば! (音楽之友社)」、「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」(東京書籍)、「通奏低音弾きの言葉では」(アルテ・パブリッシング)。東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師。

安達 悦子(あだち・えつこ)

〈バロックダンス〉

松山バレエ団で松山樹子、森下洋子、清水哲太郎に師事。1979年、慶應義塾大学在学中、第1回ジャクソン国際バレエコンクール銅メダル受賞。文化庁芸術家在外研修員としてモナコ・プリンセス・グレース・アカデミーでマリカ・ベソブラゾヴァに学ぶ。86年東京シティ・バレエ団にプリマとして迎えられ、「白鳥の湖」「ジゼル」などに主演。08年文化庁研修員としてベルリン国立バレエ団で研修。09年4月東京シティ・バレエ団代表理事および芸術監督に就任。NHK「ローザンヌ・バレエコンクール」解説役、「TANZOLYMP」（ベルリン）など国内外のコンクールの審査員を務める。第38回橋杵子賞特別賞、第39回ニノ舞踊賞他、多数受賞。「ヴェルサイユの祝宴」「舞曲は踊る」に出演。現在、洗足学園音楽大学教授。

北條 耕男(ほうじょう・たかお)

〈バロックダンス〉

東京藝術大学美術学部彫刻科卒業。同大学院修了後、東京シティバレエ団の団員となり「ジゼル」「白鳥の湖」などの主役として、また中国公演他国際的にも活躍する。退団後HOTOバレエスタジオを開設。バロックダンスを浜中康子に師事し「ヴェルサイユの祝祭」「舞曲は踊る」「ショパン200年の肖像 ー「ポロネーズ」そのリズムの源泉ー」他、数多くのバロックダンス公演に出演。

八幡 顕光(やはた・あきみつ)

〈ブロックダンス〉

10歳より石井清子、安達悦子に師事。2003年新国立劇場バレエ研修所入所。2005年 新国立劇場バレエ団入団。2008年 ビントレー『アラジン』の世界初演で主役に抜擢。プロワ賞授賞式にて『カルミナ・ブラーナ』のソロを踊る。2012年 プリンシパルに昇格し、2017年登録ダンサーに移行、バロックダンスを浜中康子に師事し『ヴェルサイユの祭典』『舞曲は踊る』『ポロネーズ—そのリズムの源泉—』他公演に出演。第33回ニムラ舞踊賞受賞。平成14年度文化庁新進芸術家舞踊国内研修員。現在、新国立劇場バレエ研修所、国立音楽大学講師。

朝岡 聡(あさおか・さとし)

〈語り〉

フリーアナウンサー、コンサートソムリエ。テレビ朝日時代は久米宏「ニュースステーション」初代スポーツキャスターや各種スポーツ中継を担当。フリーになってからはTV・ラジオ・CMに加え、クラシックやオペラのコンサートの企画・司会にもフィールドを広げて活動中。その進行は、興味深いテーマを軽妙なタッチで語るのも特徴で、芸術の裾野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。全国のオーケストラに加え、国内外のアーティストとも共演多数。少年時代からのリコーダーは玄人はだしの腕前である。著書に「いくぞ!オペラな街」(小学館)、「恋とはどんなものかしら〜歌劇の恋愛のカタチ〜」(東京新聞)など。日本ロッシーニ協会副会長。東京藝術大学客員教授。



● 浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社 新館2階 TEL.03-5541-8710
交通のご案内 | 都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ エレベーターはA3出口

お知らせ
Information

演奏に生きるバロックダンス&鍵盤楽器奏法

日時・会場■12月8日(日)17:00 杉並公会堂グランサロン
詳細■<http://www.baroquedance.jp>

中康子、小倉貴久子によるスペシャル・レクチャー

主催 ■ 東京バロックダンス研究会 (Tokyo BDS)